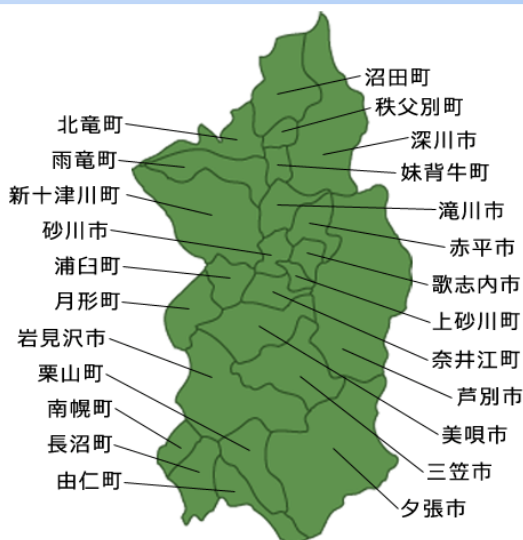


管内市町紹介



空知管内は10市14町の24市町で構成され、それぞれのまちで地域の特色を生かした物産品づくりやユニークなイベントなど、知恵と工夫をこらした取り組みが活発に行われています。

2023年のイベント・見どころ等の詳細は各自治体HP等をご確認ください。

◆各市町の統計数値について◆

※人口・世帯数は、総務省が公表した令和5年1月1日現在の「住民基本台帳年報」（外国人を除く）による。

※面積は、国土地理院が公表した令和5年1月1日現在の「全国都道府市区町村別面積調」による。



夕張市 Yubari City

- 人口 / 6,714人
- 世帯数 / 4,041世帯
- 面積 / 763.07km²

【市名の由来】

アイヌ語「ユーパロ」（鉱泉のわき出る所の意）から転訛。

【概観・特色】

夕張市は北海道のほぼ中央、空知地方の南部に位置するまちです。夕張山地の豊かな森林や清流に育まれた丘陵で、夕張岳（1,668メートル）から流れる夕張川とその支流が市内のほぼ中央を貫き、流域に沿って帯状にまちが形成されています。

炭鉱の歴史を持ち、「一山一家」という互いを尊重し家族のように思いやる精神が根付いています。

【見どころ】

- ・マウントレースイスキー場
- ・幸福の黄色いハンカチ思い出ひろば
- ・石炭博物館
- ・夕張岳
- ・シューパロ湖・ダム

【イベント】

- ・夕張メロンまつり（6月）

【主な特産品】

- ・夕張メロン
- ・夕張長いも
- ・花豆缶詰

【市の木・花】

- 木 / サクラ
- 花 / ツツジ



幸福の黄色いハンカチ思い出ひろば

<https://www.city.yubari.lg.jp/>



岩見沢市 Iwamizawa City

- 人口 / 76,487人
- 世帯数 / 40,829世帯
- 面積 / 481.02km²

【市名の由来】

札幌～幌内間の道路開削に従事した作業員が付近の川で水浴して「浴澤（ゆあみさわ）」と言ったのが転化したと言われている。

【概観・特色】

岩見沢は、明治の中期ごろから相次いで道路や鉄道が開通し、交通の要衝となりました。その後も人口は急速に増え、空知の行政・産業・教育の中心として発展してきました。また、岩見沢はお米の名産地でもあり、北海道でも有数の収穫量と作付面積を誇ります。

【交流都市】

- ・アメリカ合衆国アイダホ州ポカテロ市
- ・アメリカ合衆国オレゴン州キャンビー市

【イベント】

- ・いわみざわ彩花まつり（7月）
- ・いわみざわ百餅祭り・いわみざわ情熱フェスティバル（9月）
- ・IWAMIZAWA ドカ雪祭り（2月）

【主な特産品】

- ・米、たまねぎ、白菜
- ・ワイン
- ・小麦（キタノカオリ）
- ・純米酒「ゆあみさわ」
- ・フルーツ工房毛陽「リンゴジュース」
- ・きじラーメン・きじ肉
- ・こぶ志焼

【市の木・花・鳥】

- 木 / こぶし
- 花 / ばら
- 鳥 / はと



いわみざわ公園 バラ園

<https://www.city.iwamizawa.hokkaido.jp/>

管内市町紹介



美唄市

Bibai City

- 人口／19,437人
- 世帯数／10,910世帯
- 面積／277.69km²

【市名の由来】

アイヌ語で「ピパ・オ・イ」（沼貝が多い所）

【概観・特色】

北海道石狩平野のほぼ中央に位置し、過去に東部丘陵地帯で産出される石炭で日本の高度成長期を支え、現在は西部農業地帯を中心に米やアスパラガス、ハスカップなどを生産する農業都市です。

「食・農・アートが響き合う緑のまち美唄」を目標に、とりめしや焼き鳥など郷土の歴史を感じる食べ物や、安田侃彫刻美術館「アルテピアッツァ美唄」、6～8万羽のマガンが飛来する宮島沼、2千本の桜が咲く東明公園、日本で唯一2対の竪坑槽が現存する炭鉱メモリアル森林公園など、歴史文化と豊かな自然が調和した地域資源を活用し、交流人口の拡大に取り組んでいます。

平成26年度には、文化芸術創造都市部門で文化庁長官表彰を受賞しました。

【見どころ】

- ・安田侃彫刻美術館「アルテピアッツァ美唄」
- ・宮島沼・東明公園
- ・炭鉱メモリアル森林公園

【イベント】

- ・雪んこまつり（2月）
- ・びばいさくらまつり（5月）・歌舞裸まつり（8月）

【主な特産品】

- ・焼き鳥
- ・とりめし・米
- ・アスパラガス
- ・ハスカップ

【市の木・花・鳥】

- 木／ポプラ
- 花／ツツジ
- 鳥／マガン



安田侃彫刻美術館「アルテピアッツァ美唄」

<https://www.city.bibai.hokkaido.jp/>
「美唄市公式 Facebook」で検索



芦別市

Ashibetsu City

- 人口／11,957人
- 世帯数／6,962世帯
- 面積／865.04km²

【市名の由来】

アイヌ語の「ハシュペツ」（灌木の中を流れる川）と「アシペツ」（立つ・川）の2つがあると言われている。

【概観・特色】

本市は、北海道のほぼ中央に位置しており、東西に約25km、南北に約49km、面積は約865.04km²と全国有数の広さを有し、このうち森林が全体の約88%を占め自然豊かな環境にあります。このため、環境省から「星空の街」に認定され、「星の降る里・あしべつ」をキャッチフレーズとしたまちづくりを行っています。

【交流都市】

・カナダ国：シャーロットタウン市

19世紀のカナダと赤毛のアンの世界を再現した「カナディアンワールド公園」のモデルとなったシャーロットタウン市と、平成5年7月に姉妹都市提携。

【見どころ】

- ・新城峠・黄金水松・三段滝

【イベント】

- ・健夏まつり（7月）
- ・キラキラ☆フェスタあしべつ（8月）
- ・農業まつり（8月）

【温泉】

- ・芦別温泉スターライトホテル(TEL 0124-23-1155)
- ・おふろcafé 星遊館

【主な特産品】

- ・米
- ・ジャガイモ
- ・ガタタン

【市の木・花・鳥】

- 木／ミズナラ
- 花／ユリ
- 鳥／シジュウカラ



おふろcafé 星遊館「森の図書館」

<https://www.city.ashibetsu.hokkaido.jp/>

管内市町紹介



赤平市

Akabira City

- 人口／8,930人
- 世帯数／5,386世帯
- 面積／129.88km²

【市名の由来】

アイヌ語「アカピラ」（山稜のガケの意）

【概観・特色】

北海道のほぼ中央に位置し、水と緑に囲まれた自然豊かなまちです。『ひと・自然・産業が輝く協働と共創のまち赤平』を目指し、赤平市第6次総合計画の実現に向けて市民主体のまちづくりを進めます。

【見どころ】

- ・エルム高原リゾート

【イベント】

- ・らんフェスタ赤平（4月）
- ・あかびら火まつり、赤平市民花火大会（7月）

- ・赤平産業フェスティバル（10月）

【温泉】

- ・エルム高原温泉「ゆったり」

【主な特産品】

- ・ホットレッグ
- ・がんがん鍋
- ・お米

【市の木・花・鳥】

- 木／カエデ
- 花／キク
- 鳥／ヤマガラ



エルム高原温泉「ゆったり」

<https://www.city.akabira.hokkaido.jp/>



三笠市

Mikasa City

- 人口／7,694人
- 世帯数／4,540世帯
- 面積／302.52km²

【市名の由来】

空知集治監の囚人が、集治監の裏山が奈良の三笠山（若草山）に似ていることから望郷の念を込めて三笠山と呼んでいた。明治39年、市来知・幌内・幾春別の三村合併の時に、この山の名から名付けたもの。

【概観・特色】

石炭と鉄道、農業で発展したまち。平成25年、アンモナイト化石や1億年前の地層、現存する道内最古の立坑、鉄道など、歴史、風土、地質などの地域資源を活用した三笠ジオパークが日本ジオパークに認定。平成24年度から市立でスタートした三笠高校の食物調理科は食のスペシャリストを目指す高校として注目されている。

【見どころ】

- ・三笠鉄道記念館（北海道鉄道発祥の地）
- ・三笠北海盆おどり（北海盆唄発祥の地）
- ・三笠市立博物館（アンモナイト化石量日本一）
- ・道の駅三笠（道の駅登録道内第1号）
- ・三笠高校生レストラン（平成30年7月オープン）

【主な特産品】

- ・リンゴジュース
- ・三笠の鶏醬
- ・三笠メロン

【市の木・花・鳥】

- 木／ナナカマド
- 花／菊
- 鳥／ハクセキレイ



三笠北海盆おどり（8月13～15日）

<https://www.city.mikasa.hokkaido.jp/>



滝川市

Takikawa City

- 人口／37,964人
- 世帯数／20,918世帯
- 面積／115.90km²

【市名の由来】

アイヌ語「ソーラップチ」（滝下る川の意）

【概観・特色】

日本有数の作付面積を誇る滝川市の菜の花畑。一面に黄色いじゅうたんを敷き詰めたようなダイナミックな絶景を見るために、毎年多くの観光客が訪れます。空には白い翼のグライダーが優雅に舞う姿が見られます。また、味付ジンギスカン発祥の地としても有名です。

【交流都市】

アメリカ：スプリングフィールド市
栃木県栃木市、沖縄県名護市

【主なイベント】

- ・たきかわ菜の花まつり（5月）
- ・サマースカイフェスタ（7月）

- ・そらちワイン×ワインFesta（8月）
- ・たきかわ紙袋ランタンフェスティバル（2月）

【主な特産品】

- ・味付けジンギスカン
- ・あいがも・米・江部乙りんご
- ・菜の花オニオンソース
- ・なたね油・雪割りなばな
- ・SPF豚
- ・滝川クラフトビール
- ・りんごの発泡酒
- 「りんご&ドライ」
- ・滝川産ブドウを使用した「えべおつWein」

【市の木・花】

- 木／プラタナス
- 花／ツツジ・コスモス



菜の花畑

<https://www.city.takikawa.hokkaido.jp/>

管内市町紹介



砂川市

Sunagawa City

- 人口 / 15,869 人
- 世帯数 / 8,578 世帯
- 面積 / 78.68km²

【市名の由来】

アイヌ語「オタウシナイ」（オタは砂、ウシは多い、ナイは川の意）

【概観・特色】

平成 27 年に砂川 SA スマートインターチェンジが開通し、道立公園「北海道子どもの国」や日本最北のサービスエリアだけでなく、中空知の基幹病院である砂川市立病院などの市街地への交通アクセスもより一層向上しました。そのほか、遊水地「オアシスパーク」では、眺望の良さを生かした観光サイクリングやワカサギ釣りなどが楽しめ、多くの人で賑わっています。市内の菓子店・カフェが提供する「すながわスイーツ」や、ご当地グルメ「砂川ポークチャップ」など魅力あふれるまちづくりを行っています。

【交流都市】

全国の赤穂浪士ゆかりの市町村と義士親善友好都市交流会議等の交流を図っています。

【見どころ】

- ・オアシスパーク ・北海道子どもの国

【イベント】

- ・緑と花の祭典
- ・ラブ・リバー砂川夏まつり
- ・THE 祭・北海道義士祭

【主な特産品】

- ・すながわスイーツ
- ・革製品・化粧品
- ・りんご
- ・トマト、たまねぎ
- ・砂川ポークチャップ



【市の木・花】

- 木 / ナナカマド
- 花 / スズラン

お菓子で花咲くまち物語「すながわスイートロード」

<https://www.city.sunagawa.hokkaido.jp/>



歌志内市

Utashinai City

- 人口 / 2,779 人
- 世帯数 / 1,704 世帯
- 面積 / 55.95km²

【市名の由来】

市内を西に向かって二分して流れる「ペンケウタシュナイ川」の名に由来しており、アイヌ語で「砂のたくさんある沢」という意味。

【概観・特色】

北海道のほぼ中央の山間に位置し、周囲を緑あふれる山並みに囲まれ、まち全体が美しい自然を織りなしています。風水害や地震など自然災害も少なく、安心して暮らすことができるまちです。

【見どころ】

- ・かもい岳山頂からの雲海
- ・郷土館ゆめつむぎ

【イベント】

- ・なまはげ祭り(2月)
- ・うたしない市民祭り「SHOTTEKE」(7月)

【温泉】

- ・チロルの湯 (TEL 0125-42-5588)

【主な特産品】

- ・なんこ料理
- ・かもい高原はちみつ
- ・水耕栽培による葉野菜
- ・鑑賞石

【市の木・花】

- 木 / ナナカマド
- 花 / ツツジ
- 鳥 / ウグイス



チロルの湯

<https://www.city.utashinai.hokkaido.jp/>



深川市

Fukagawa City

- 人口 / 19,054 人
- 世帯数 / 10,405 世帯
- 面積 / 529.42km²

【市名の由来】

アイヌ語の「オオホ・ナイ」（深い川の意）

【概観・特色】

石狩川が東西に貫流し、肥沃な土地を生かした農業を基幹産業としたまち。道内随一の良質・良食味米の産地。

【交流都市】

- ・カナダ：アボツフォード市

【イベント】

- ・道の駅大誕生祭（7月予定）
- ・ふかがわ街ぶら（7月）
- ・（仮称）秋の味覚フェア（10月）（未定）
- ・稔りの秋大収穫祭（10月予定）
- ・ふかがわ冰雪まつり（2月予定）

【主な特産品】

- ・ふかがわ米 ・そば
- ・りんご ・ねばり長芋
- ・ウロコダンゴ
- ・ふかがわシードル
- ・深川そばめし
- ・こめっちワイン
- ・深川牛 & ふかがわポーク
- ・北の黒米

【市の木・花】

- 木 / しらかば
- 花 / キク
- 鳥 / カッコウ



イルムの丘

<https://www.city.fukagawa.lg.jp/>

管内市町紹介



南幌町 Nanporo Town

●人口／7,483人
●世帯数／3,518世帯
●面積／81.36km²

【町名の由来】

アイヌ語の「ポロモイ（大きな湾）」が語源で、その南方に位置することに由来。

【概観・特色】

石狩平野の中央に位置する田園都市。緑豊かで爽やかな風が心地よく、居住環境に恵まれており、公園施設なども充実しています。

【交流都市】

・熊本県：多良木町

【見どころ】

本年、5月にオープンした子ども室内遊戯施設「はれっぱ」。天候に左右されず、いつでも子どもたちが伸び伸びと遊ぶことができる施設です。

【イベント】

- ・商工会ふれあいまつり（7月）
- ・JAなんぼろ夜まつり（8月）
- ・野祭～YASAI～（9月）

【町の木・花】

木／オンコ
花／ツツジ



子ども室内遊戯施設「はれっぱ」

<https://www.town.nanporo.hokkaido.jp/>



奈井江町 Naie Town

●人口／4,936人
●世帯数／2,647世帯
●面積／88.19km²

【町名の由来】

アイヌ語「ナエ」から転化したもので、砂多き川との意味。

【概観・特色】

「おもいやり明日へ」をテーマに町民参加による健康と福祉のまちづくりを進めている。

「定住・子育て支援充実宣言」と題し定住支援や子育て世代が住みやすい環境を整えている。

【交流都市】

・岡山県：高梁市

双方に立地している同一グループの企業が縁となり、昭和57年に友好都市提携を結ぶ。

・フィンランド：ハウスヤルビ町

平成6年に「健康と福祉のまち」を宣言。

「福祉でつなげる国際交流」の取り組みとして福祉の先進地ハウスヤルビ町と平成7年4月に提携を結ぶ。

【イベント】

- ・ないえ産業まつり
- ・ないえ冬まつり
- ・芝桜まつり
- ・ないえさくら祭り

【主な特産品】

- ・奈井江産米「ゆめぴりか」
- ・純米吟醸「ないえ彗星」
- ・北海キングメロン
- ・トマト、ミニトマト
- ・しいたけ

【町の木・花】

木／ナナカマド
花／ツツジ
ヘメロカリス



コンチェルトホール（奈井江町文化ホール）

<http://www.town.naie.hokkaido.jp/>

管内市町紹介



上砂川町

Kamisunagawa Town

●人口／2,560人
●世帯数／1,555世帯
●面積／39.98km²

【町名の由来】

上砂川～砂川間に鉄道が敷かれた際、母町の砂川町よりパンケ歌志内川の上流にあることから町名を上砂川町とした。

【概観・特色】

空知のほぼ中央に位置する上砂川町は、南北の山が風をさえぎるため温暖で、地震などの災害も少なく、自然環境に恵まれている住み良いまちです。

また、医療用顕微鏡に使用するスライドガラスの製造や光通信・光センシングのデバイス製造など全国トップレベルの技術を有する企業が立地し、ものづくりのまちでもあります。

【交流都市】

- ・福井県：福井市鶉地区
開拓の祖の山内甚之助氏の出身地。小学生相互交流事業や住民同士による交流が行われている。

・カナダ：スパーウッド町

昭和45年、三井砂川炭鉱技術者の水力採炭技術指導をきっかけに、昭和55年9月23日姉妹都市提携を結ぶ。

【イベント】

- ・仮装盆踊り・花火大会（8月）
- ・雪ん子まつり in 上砂川（2月）

【特産品】

- ・ニジマス燻製
- ・ニジマス燻製醤油
- ・あかしあハチミツ
- ・チーズ

【町の木・花】

- 木／ハルニレ
- 花／シバザクラ



上砂川岳温泉「パンケの湯」

<https://www.town.kamisunagawa.hokkaido.jp/>



由仁町

Yuni Town

●人口／4,739人
●世帯数／2,306世帯
●面積／133.74km²

【町名の由来】

アイヌ語「ユウンニ」（温泉のある所の意）

【概観・特色】

空知管内最南端に位置する、田園風景が美しく自然豊かな田舎のたたずまいがホッとさせる町です。

「小さくてもキラリ、人が輝き、町が輝くために」をキャッチフレーズに町民のみなさんとともに汗を流し、知恵を出し合いながらまちづくりをすすめています。

【交流都市】

- ・愛知県：碧南市
明治28年、愛知県碧海群棚尾村（現碧南市）の加藤平五郎ほか23人が入植・開墾した縁から、昭和63年4月に青年友好都市提携を結ぶ。

【イベント】

- ・由仁町夏まつり(名物:百足競争)

【見どころ】

- ・ゆにガーデン

【温泉】

- ・ユンニの湯

【主な特産品】

- ・由仁産米(ゆめぴりか)
- ・花き(トルコギキョウ)
- ・原木しいたけ
- ・イチゴ

【町の木・花】

- 木／イチイ
- 花／キク



ゆにガーデン

<https://www.town.yuni.lg.jp/>

管内市町紹介



長沼町 Naganuma Town

- 人口／10,108人
- 世帯数／4,876世帯
- 面積／168.52km²

【町名の由来】

アイヌ語「タンネトー」（細長き沼の意）

【概観・特色】

札幌市に近接する長沼町は、「ひとと自然の共生 きらめく田園と交流のまち ながぬま」をテーマとしたまちづくりを進めています。

ながぬまコミュニティ公園や道の駅「マオイの丘公園」など、美しい田園風景を生かした観光施設も好評です。

【交流都市】

- ・岩手県：奥州市（姉妹都市）

長沼町の開祖「吉川鉄之助」の出身地。

・福島県：須賀川市旧長沼地域（地域間交流都市）本町の「未来をひらく人づくり事業」で当時同 町名の福島県長沼町を訪問したことがきっかけ。

平成17年4月1日の福島県長沼町と須賀川市の

合併後も地域間交流を継続している。

【イベント】

- ・タヤケ市（5月～9月）
- ・ながぬまマオイ夢祭り（8月）（未定）
- ・北長沼スキー場サンクスデー（2月）（未定）

【主な特産品】

- ・ジンギスカン
- ・濁酒（どぶろく）
- ・ジュース（リンゴ）
- ・ソフトクリーム
- ・漬物、味噌、豆腐

【町の木・花・鳥】

- 木／エゾヤマザクラ
- 花／ライラック
- 鳥／カッコウ



マオイの丘公園センターハウス

<https://www.maoi-net.jp/>



栗山町 Kuriyama Town

- 人口／11,055人
- 世帯数／5,737世帯
- 面積／203.93km²

【町名の由来】

アイヌ語のヤム・ニ・ウシ（栗の木の繁茂しているところ）に起源。

【概観・特色】

国蝶「オオムラサキ」生息地北東限地域。一般的なオオムラサキとは異なる亜種も生息しています。また、町名の由来でもある「栗」を活用し、国内最北の産地化、商品開発など新たな地域ブランド作りを実施しています。

【交流都市】

- ・宮城県：角田市

栗山町開祖のふるさと。昭和53年、開基90周年に姉妹提携を結び、平成25年には災害時の相互応援に関する協定締結。

【イベント】

- ・くりやま老舗まつり（4月）
- ・くりやま夏祭り（7月）
- ・栗山天満宮例大祭（9月）

【主な特産品】

- ・栗まんじゅう
- ・メロン
- ・谷田の日本一きびだんご
- ・清酒「北の錦」
- ・健康たまねぎ「さらさらレッド」

【町の木・花】

- 木／クリ
- 花／ユリ



栗の圃場（東山地区）

<https://www.town.kuriyama.hokkaido.jp/>

管内市町紹介



月形町 Tsukigata Town

- 人口 / 2,854人
- 世帯数 / 1,557世帯
- 面積 / 150.40km²

【町名の由来】

北海道で最初の監獄となる樺戸集治監の初代典獄として赴任した月形潔の姓をとったもの。

【概観・特色】

明治14年の樺戸集治監の設置とともに空知管内第1号の村として誕生した特異な起源と開拓の歴史を持つ町です。「月形樺戸博物館」では、樺戸集治監の開監から廃監までの39年間を豊富な資料でドラマチックに再現しています。

【交流都市】

・新潟県新潟市月潟地区(旧月潟村)「つきがた」という共通の地名であることをきっかけとして、平成4年に姉妹町村提携を結ぶ。

【温泉】

- ・月形温泉ゆりかご (TEL 0126-37-2188)

【遊び】

- ・皆楽公園
ボートや貸自転車、キャンプなど
(TEL 0126-53-2577)
- ・パークゴルフ場 (TEL 0126-53-3152)

【イベント】

- ・つきがた夏まつり
(7月)

【主な特産品】

- ・米・花き
- ・メロン、スイカ
- ・トマトジュース

【町の木・花】

- 木 / イチイ
- 花 / キク



月形樺戸博物館

<https://www.town.tsukigata.hokkaido.jp/>



浦臼町 Urausu Town

- 人口 / 1,642人
- 世帯数 / 790世帯
- 面積 / 101.83km²

【町名の由来】

アイヌ語「ウライウシ」(網を干す場所の意)

【概観・特色】

空知管内のほぼ中央に位置する自然豊かな町です。樺戸連山と雄大な石狩川に挟まれ、いくつもの川や沼が点在しています。気候も高温適雨で農業に最適な環境にあり、良質米の産地として知られています。また、浦臼メロン、地元産のブドウから作った浦臼ワインが人気を集めています。

【交流都市】

・高知県：本山町
開拓時に本山町からの入植者が多く、平成8年より交流が始まり、平成11年2月27日に友好交流町の提携を結ぶ。

【イベント】

- ・うらうす夏の味覚まつり (8月)
- ・鶴沼ワインフェス (8月) (未定)
- ・うらうす友だちマラニック (9月)
- ・浦臼産ぼたんそば
新そば収穫祭 in 浦臼 (9月)

【主な特産品】

- ・ワイン・メロン
- ・マンゴー
- ・ぼたんそば・米
- ・あか毛和牛
- ・エゾシカ肉

【町の木・花】

- 木 / サクラ
- 花 / ツツジ



カタクリ・エゾエンゴサク

<https://www.town.urausu.hokkaido.jp/>

管内市町紹介



新十津川町

Shintotsukawa Town

- 人口 / 6,366 人
- 世帯数 / 2,958 世帯
- 面積 / 495.47km²

【町名の由来】

移住者の出身地(奈良県十津川郷)にちなみ「新」十津川としました。

【概観・特色】

・奈良県十津川郷での大水害で生活基盤を失った人々が、明治 22 年に集団移住して開いたという歴史を持っています。

・米づくりが盛んで、地元の酒米「吟風」による銘酒「金滴」があります。また、スポーツやレジャーを満喫できる「ふるさと公園」が人気です。

【交流都市】

・奈良県：十津川村

平成 29 年から、奈良県、十津川村と三者で連携協定を結び、特産品の宣伝販売などの分野で協力しています。

・奈良県：五條市

『新十津川物語』を執筆した川村たかし先生の出身地である縁から、令和 4 年に観光・産業などの交流都市提携を締結しました。

【イベント】

- ・陶芸まつり（6月）
- ・ピンネシリ登山マラソン（7月）
- ・ふるさとまつり（7月）
- ・味覚まつり（10月）・雪まつり（1月）

【主な特産品】

- ・ゆめぴりか、ななつぼし、酒米吟風
- ・メロン、たまねぎ
- ・地酒「金滴」
- ・ジンギスカン
- ・ハム、ソーセージ
- ・北海焼（陶芸品）
- ・いかの塩辛
- ・お米シロップ

【町の木・花】

- 木 / オンコ
- 花 / ツツジ



しんとつかわキャンプフィールド

<https://www.town.shintotsukawa.lg.jp/>



妹背牛町

Moseushi Town

- 人口 / 2,659 人
- 世帯数 / 1,328 世帯
- 面積 / 48.64km²

【町名の由来】

アイヌ語「モセ・ウシ・イ」（イラ草のある所の意）

【概観・特色】

平坦で肥沃な土地柄のため全道屈指の米どころです。安全でおいしいお米を求める消費者の要望に応えるため、稲を害虫から守るハーブを田んぼの畔に植栽し、農薬を節減してつくる妹背牛米「北彩香」を生産しています。妹背牛温泉「ペペル」は源泉かけ流しで、美肌効果が高く、入ってよし・飲んでよしの自慢の温泉です。

【交流都市】

・富山県：入善町

富山からの入植者によって伝えられた獅子舞を通し昭和 60 年から交流を図っている。

【イベント】

- ・もせうし夏まつり（8月）

【主な特産品】

- ・妹背牛ラムジンギスカン塩
- ・ハーブリキュール「葉舞な里から」
- ・きらら 258 漬けの素「米子ちゃん」
- ・生どらデコレーション
- ・おんぶシュー
- ・こがね大福
- ・大豆どん菓子

【町の木・花】

- 木 / ナナカマド
- 花 / ツツジ



妹背牛温泉ペペル(露天風呂)

<https://www.town.moseushi.hokkaido.jp/>

管内市町紹介



秩父別町

Chippubetsu Town

●人口 / 2,291 人
●世帯数 / 1,092 世帯
●面積 / 47.18km²

【町名の由来】

アイヌ語「チックシベツ」（通路のある川の意）

【概観・特色】

水稻を中心とした農業のまちで、道内屈指の良質米の産地。

「ベルパークちっぷべつ」には屋内遊戯場「キッズスクエアちっくる」、日本最大級のキュービックコネクションを備えた屋外遊戯場といった子どもが遊びを満喫できる施設のほか、周辺にキャンプ場や道の駅、秩父別温泉「ちっぷ・ゆう&ゆ」などもあり、家族3世代で楽しめる空間が魅力です。平成31年1月には「子ども子育て応援宣言」を行い、子育て・子育てにやさしいまちづくりを推進しています。

【交流都市】

・香川県：綾川町（旧綾南町）
開拓期に綾川町（旧綾南町）の出身者が多く入植した。昭和54年に姉妹提携を結ぶ。

【イベント】

・とんでんまつり（8月）
・秩父別産新米普及マラソン大会（10月）

【主な特産品】

・トマトジュース
あかずきんちゃん
・ブロッコリー
・ちっぷべつ緑の
ナポリタン

【町の花・木・花木】

花 / バラ
木 / サクラ
花木 / ツツジ



屋外遊戯場キュービックコネクション

<https://www.town.chippubetsu.hokkaido.jp>



雨竜町

Uryu Town

●人口 / 2,145 人
●世帯数 / 1,045 世帯
●面積 / 191.15km²

【町名の由来】

アイヌ語「ウリロペツ」（鵜の多い川の意）

【概観・特色】

国際的にも重要な湿地としてラムサール条約にも登録される「雨竜沼湿原」を水源とする清流により栽培された「うりゅう米」。安全・安心・高品質の良食味米を生産している水稻を中心とした農業のまちです。

「こどもからお年寄りまで笑顔があふれ、未来に希望のもてるまちづくり」に取り組んでいます。

【イベント】

・うりゅう暑寒フェスタ（8月）
福引大会や華やかな衣装に身を包んだ仮装盆踊り、花火大会など雨竜町の一大イベント

【主な特産品】

・雨竜米を使ったきな粉ねじり「竜のひまつぶし」
・漬物の素「アラー!!カンタン」
・うりゅう米
・暑寒メロン
・純米吟醸うりゅう

【町の木・花】

木 / トドマツ
花 / ダリア



雨竜沼湿原【撮影：岡本洋典】

<https://www.town.uryu.hokkaido.jp/>



北竜町

Hokuryu Town

●人口 / 1,667 人
●世帯数 / 782 世帯
●面積 / 158.70km²

【町名の由来】

雨竜から分村時に雨竜の北にあることから北竜となる。

【概観・特色】

国民の命と健康を守る安全な食糧生産のまちを宣言し「北竜ひまわりライス」を生産する農業のまちです。ひまわりをシンボルに掲げ、23.13haに200万本が咲き誇る「ひまわりの里」で、毎年7月中旬から8月中旬に開催される「ひまわりまつり」に国内外から多くの観光客が訪れます。

また、道の駅にもなっているサンフラワーパーク北竜温泉では、のんびりぬくもりのひとときを堪能できる温泉、黒千石大豆料理を味わえるレストラン、北竜町産の野菜・加工品が購入でき

る農産物直売所「みのりっち北竜」があり、ひまわりの里と共に北竜の人気スポットです。

【主な特産品】

・北竜ひまわりライス
・北竜ひまわりメロン
・北竜ひまわりすいか
・田からもち
・黒千石大豆
・ひまわり油

【町の木・花】

木 / イチイ
花 / ヒマワリ



ひまわりの里

<https://www.town.hokuryu.hokkaido.jp/>

管内市町紹介



沼田町 Numata Town

- 人口／2,892人
- 世帯数／1,451世帯
- 面積／283.35km²

【町名の由来】

開拓功労者「沼田喜三郎」の姓をとったもの。

【概観・特色】

全国でも先がけて雪エネルギーを農作物の貯蔵や栽培など様々な分野で活用する取り組みを行っており、「雪中米」「雪中椎茸」等の特産品が好評を得ています。

また、8月中旬金曜日、土曜日に開催される「夜高あんどん祭り」など、観光産業にも力を注いでいます。

【交流都市】

- ・カナダ：ポートハーディ地区
- ・富山県：小矢部市

【見どころ】

毎年7月上旬から8月上旬にかけて、「ほたるの里」では、美しく幻想的に光るほたるを観賞することができます。

【主な特産品】

- ・トマトジュース
- ・雪中米
- ・雪中椎茸
- ・雪なごり（純米酒）
- ・雪んこ焼き

【町の木・花】

- 木／イチイ
- 花／ツツジ



漆黒の闇に美しく飛び交う蛍

<https://www.town.numata.hokkaido.jp/>